

はにわ通信

No.190 平成23(2011)年1月号



【文化財をまもる～1月26日は『文化財防火デー』です～】

昭和24年1月26日、世界最古の木造建築物である法隆寺(奈良県斑鳩町)の金堂が漏電を原因とする火事になり、貴重な文化財である壁画も被害をうけました。この事件をきっかけに文化財保護に対する国民の意識が高まり、翌年には文化財保護法が制定されます。その後、文化財を保護する仕組みもしいに整い、国民共有の財産である文化財を大切にまもっていかうという考え方を、広めていくさまざまな事業が行なわれるようになりました。

そのひとつとして、昭和30年には文化財保護委員会(現在の文化庁)と国家消防本部(現在の消防庁)が話し合い、法隆寺金堂の火事がおこった1月26日を「文化財防火デー」と定めることにしました。これは、1・2月が1年のうち最も火事が発生しやすい時期であることにもよります。以来、毎年この日を中心に全国各地で防火訓練など文化財防火運動が行われているのです。松阪市でも文化財センター、嬉野整理所、嬉野考古館などの市の施設、文化財を所有している方々と消防署が連携・協力し、毎年「文化財防火デー」の時期に防火訓練をおこなっています。松阪市にも大切な文化財がたくさんあります。わたしたちの暮らす地域の「宝もの」とも言える文化財を、将来にわたってまもり伝えていくことは、今に生きる私たちの大切な役目であると思

います。貴重な文化財を火事などの事故・災害から守るためには、わたしたち文化財関係者だけでなく、地域に暮らすみなさん一人ひとりが文化財を災害から守るための日ごろの心配りを積み重ねて行くことが大切です。ながい歴史の中でまもり伝えられてきた貴重な文化財を未来に受けついでいくためにも、市民のみなさんのご協力をよろしくお願いします。(担当)



全国各地で行なわれる防火訓練

【福寿草によせて】

うれしくも 年の始めの けふの日の 名におひいでて さくやこの花
おおくまことみち
大隈 言道

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

福寿草は元日草ともよばれ旧暦正月ころ花が咲くので、江戸時代には縁起の良い花として新年の床飾りなどに用いられました。現在も正月の花として鉢植えなどが、年末年始の花屋さんの店頭をいろいろあります。「元日草」と題された和歌からは、年の初めにふさわしく喜ばしい名で生まれ咲く、福寿草への愛着が感じられます。

新しい年が始まりました。今年は卯年です。卯は「茂(ぼう・しげる)」の意味もあり、草木がすきまなく生い茂るようすをあらわします。本年がみなさんにとって福・寿に満ちた勢いあふれる年になりますようお祈り申しあげます。

文化財センターでは1月22日から、松阪地域と北畠時代をテーマにした企画展、「まつさかの歴史文化風土を考える」がはじまります。どうぞご期待ください。

*大隈言道 江戸末期の歌人
(所長)



【文化財センター はにわ館・ギャラリー 1月の催し物予定】

【はにわ館】 入館料100円(18歳以下無料。) 月曜日、祝日の翌日は休館です。

第1展示室 ・常設展「宝塚古墳の謎」
第2展示室 ・後期企画展「まつさかの歴史文化風土を考える」 1/22(土)～3/27(日)

【ギャラリー】 入場無料

第1ギャラリー ・第17回三重県立松阪工業高等学校繊維デザイン科卒業制作展 1/20(木)～1/25(火)
第2ギャラリー ・第1回勢風盆栽展 1/22(土)・23(日) *23日は15:30まで
第3ギャラリー ・松阪美術協会新春展 1/23(日)～30(日) *23日は正午から、30日は16:00まで
第1・2・3ギャラリー ・2010年松阪市幼小中造形展 1/15(土)～18(火)

開館時間: 9時から17時(入館は16時30分まで)

【発行】松阪市文化財センター 【電話】0598-26-7330 【サイト】<http://www.city.matsusaka.mie.jp/>



バーコード読み取り
(文化財センター情報)